

主な質問とこれに対する知事や関係当局の答弁は、次のとおりです。(要約)

6月上旬の大雨による被害への対応

問 住家被害を受けた多数の方が、支援を受けられる状況になっているのか。

答 海南市には、災害救助法を適用しており、準半壊以上の住宅の応急修理、日用品の提供等応急的な対応を迅速に行えるよう支援しています。

また、全壊被害のあった紀美野町、九度山町では、被害に遭われた方々の、住宅の再建や補修などに対する給付ができるよう、海南市を含め、被災者生活再建支援法の適用手続を進めています。

なお、被災者に対し長期・低利の貸し付けを行う市町村を支

援するための災害援護資金について、追加補正予算案を提出しました。

※令和5年6月21日、海南市、紀美野町、九度山町に適用を決定

県庁内保育所の設置

問 子育てと仕事の両立のため、県庁内保育所を設置してはどうか。

答 仕事と子育てが両立できない社会を実現するには、子育て世代が働き続けられる環境の整備が大変重要ですが、県庁の建物の中で保育所を設けるには、場所の確保や、設備の整備と運営に多額の費用を要するなどの問題があるため、職員の声も聞きながら検討します。

高校等の授業料無償化

問 大阪府の高校等の授業料無償化を踏まえて、和歌山県はどう対応するのか。

答 和歌山県が大阪府と同様の制度を導入した場合、私立高校、県立高校の無償化については約11億円、県立医科大学の無償化では約3億円の負担がそれぞれ発生し、毎年、巨額の財源が必要です。

和歌山県は、財政危機警報を発生しており、現時点で大阪府と同様の制度を創設することは困難です。仮に財源のやりくりができたとしても、県としては、より多くのの方々の教育費の負担軽減につながる取組に使いたいと考えています。

子供の自殺

問 子供たちの自殺をなくするための取組について伺う。

答 学校では、子供の様子をきめ細かく捉え、変化や発せられるSOSを見逃さないようにするとともに、得られた情報は、スクールカウンセラーなどの専門職を交えて共有し、チーム学校として、子供の指導や支援をしています。

県教育委員会では、教職員による適切な支援が行えるよう、生徒指導や教育相談の担当教員に対して、毎年、自殺予防教育をテーマに専門的な研修を実施し、また、子供たちがいつでも相談できるように、24時間対応の相談電話や、SNSを活用した相談窓口を設けています。

太田城水攻め堤跡

問 堤跡の文化財指定理由や、保存・活用の方針について伺う。

答 太田城水攻めは、「日本三大水攻め」の一つとして知られる戦いであり、この水攻めで雑賀衆による自治が終わり、和歌山城とその城下町の建設が始まりました。この和歌山の歴史の転換点となった出来事に関する堤跡は、歴史上重要な遺構です。

昨年度、紀伊風土記の丘で、太田城水攻めをテーマにしたシンポジウムを開催し、好評を博しました。今後も、歴史的価値の高いこの遺構を多くの方に知ってもらい、未来に継承して

いけるよう、和歌山市と連携して取り組みます。

人口減少対策としての雇用創出・確保

問 企業誘致に対する認識や、誘致を増やしていくアイデアについて伺う。

答 雇用創出には、企業誘致の推進が重要であると認識しており、手厚い奨励金制度を創設しています。また紀中・紀南地域については、交付要件の緩和などインセンティブを付けています。

現在、企業の国内回帰の流れがありますので、これをチャンスと捉え、成長産業の集積につながるよう企業誘致の活動に努めます。

リトルベビーハンドブックの発行

問 低出生体重児の育児サポートに有効なリトルベビーハンドブックの作成について伺う。

答 母子健康手帳と同時に「赤ちゃんとお母さんの健康ガイド」を配布していますが、令和4年度からは、これに小さく生まれた子供向けの発育曲線などの内容を盛り込みました。

しかし、「一般的な母子健康手帳では、十分な記載ができません。不安が高まる」という声も聞かれました。県では、他府県のもの参考に、保健師や対象者、支援者の意見を聞きながら、リトルベビーハンドブックの作成を検討

しています。

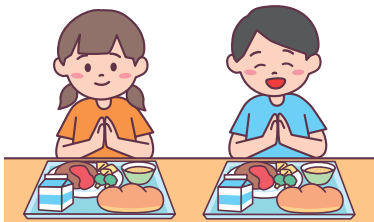
リトルベビー…一般的には出生体重が1500g未満の赤ちゃんのこと。

学校給食費の無償化

問 学校給食費の無償化について、今後どう取り組んでいくのか。

答 学校給食費の無償化は、子育て世代に対する経済的負担の軽減だけでなく、給食費徴収の事務負担軽減にもなるため、一石二鳥だと考えています。

ただ、毎年33億円あまりの財源が必要となるため、国に対して、学校給食費無償化の恒久的な財源措置を講ずるよう要望しました。また、市町村と負担の在り方等を相談しつつ、賢い予算のやりくりで財源を確保できるかどうかを検討していきま



農業資材の高騰

問 県の次世代野菜花き産地パワーアップ事業におけるパイプハウスの資材高騰への対応について伺う。

答 県では、気象の影響を受けにくくするよう耐風性や耐暑性を高めたパイプハウスの整備を支援しており、資材高騰への対応としては、今年度、耐

6月定例会の概要

会期 6月13日から6月29日までの17日間

会期中の主な動き

特別委員会の開催

- 特別委員会の開催
- 半島振興・地方創生対策特別委員会 …… 6月20日
- 人権・少子高齢化問題等対策特別委員会 …… 6月21日
- 防災・国土強靱化対策特別委員会 …… 6月22日

【一般質問議員 16人】

6月20日(火)			
尾崎 隆一	要二 林	森 礼子	佐藤 武治

6月21日(水)			
玄素 弘次	彰人 岩井	片桐 小西	章浩 政宏

6月22日(木)			
中村 慎一	裕一 北山	長坂 隆司	三栖 拓也

6月23日(金)			
尾崎 規子	太郎 奥村	谷口 和樹	山下 直也